

第64回十日町雪まつりで防火PR

十日町地域消防本部

平成25年2月15日から3日間、雪まつり発祥の地十日町市で第64回十日町雪まつりが開催されました。当消防本部・署は、火災予防広報の一環として毎年参加、市民目線で消防行政の推進を図っており、今年は「みんなで火の用心」と題し、全国消防イメージキャラクター「消太」と十日町雪まつりマスコットキャラクター「ネージュ」の雪像を作成。防火と住宅用火災警報器の完全設置促進をPR。

雪像の前では、多くの親子連れが記念撮影。最終日にはネージュが消防本部を訪れ、PRに花を添えてくれました。



今年の雪像とネージュ（写真中央）

鎌倉市・逗子市消防団合同消防訓練を実施！

逗子市消防本部

平成25年3月3日、逗子市小坪海浜公園で、三浦半島断層帯を震源地とする地震発生、ライフラインが寸断された鎌倉市と逗子市の隣接地域での火災発生を想定した消防団合同消防訓練を実施。消防ポンプ自動車による中継送水、組立水槽設置による水源確保、小型動力ポンプによる長距離ホース延長及び放水訓練を行いました。

両市消防団の連携強化、相互応援体制の確立と消火活動向上、さらに平成25年春の全国火災予防運動の一環として位置付け、広く市民防火意識の高揚を図る訓練となりました。



鎌倉市・逗子市消防団の放水訓練の様子

消防通信 望楼 ぼうろう

列車脱線事故対応訓練を実施

大津市消防局

平成25年3月1日、大津市中消防署は、春の全国火災予防運動に伴い、京阪電鉄と電車脱線事故対応合同訓練を実施。「電車と乗用車の衝突事故により電車が脱線、多数の負傷者発生」を想定。中消防署員及び京阪電鉄関係者約80名が参加し、専任指揮隊の指示により、二次災害防止措置をはじめ大型油圧器具を使用した救助、乗客誘導等、関係者との連携を確認しました。

当消防局は、各種災害に対応できるよう技術向上に努めるとともに、関係機関と連携を深め、市民の安心・安全に努めていきます。



京阪電鉄錦織車庫で活動方針に基づき活動する様子

『四国初 松山市消防団員応援自動販売機』設置

松山市消防局

平成24年12月2日、松山市消防局は、四国初となる「松山市消防団員応援自動販売機」第1号機が設置されるのに伴い、設置記念セレモニーを行いました。この自動販売機は、当消防局が、平成24年度より取り組みを始めた「消防団応援事業」に対し、近畿中四国ペプシコーラ販売（株）が賛同いただいたことで設置されました。売り上げの一部は消防団活動に寄附されることとなります。

今後、この応援自動販売機が市内全域に拡充されることで、消防団のPRや新規団員確保につながることを期待されます。



消防団応援自動販売機第1号機設置状況

消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】